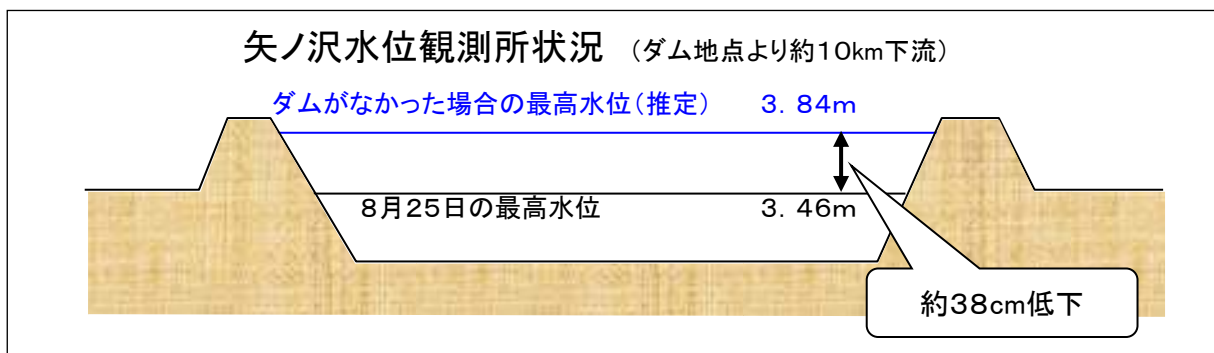
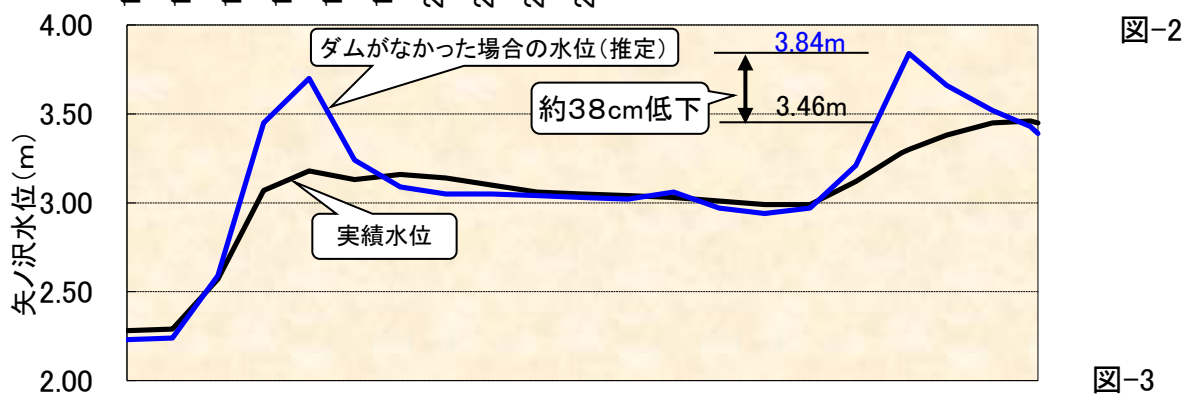
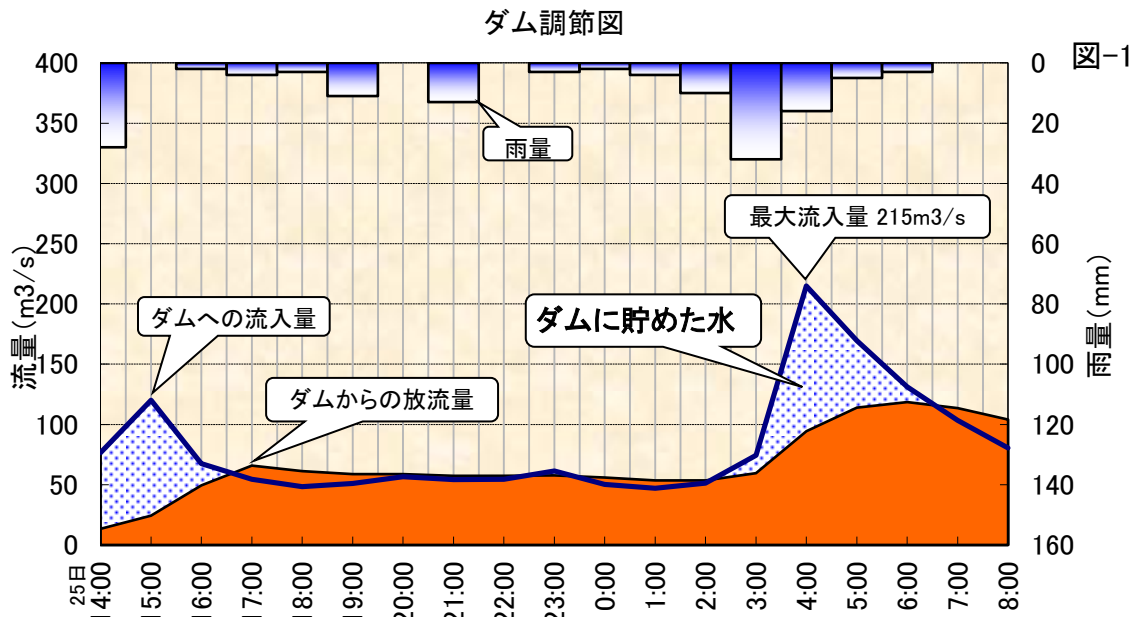


平成29年8月25日豪雨における 高坂ダム（最上川水系鮭川）の防災操作効果について

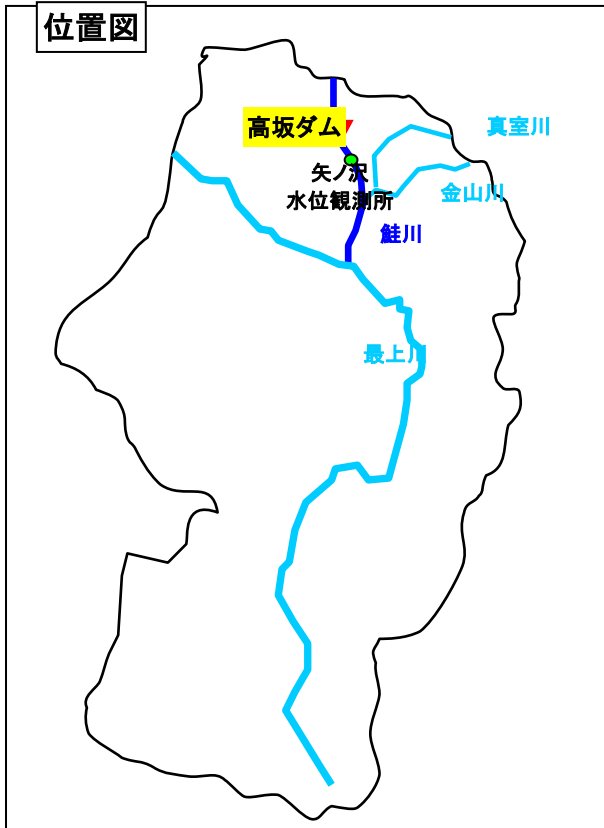
8月25日、前線の影響により、山形県庄内・最上地方では激しい雨が降りました。高坂ダム流域では、降り始めからの総雨量が178mmを記録し、また、ダムへの最大流入量は215.12m³/sとなりました。（図-1）

この出水により、高坂ダムでは防災操作を行い、ダム地点において最大107.24m³/sの流量をダムに貯留し、ダムがない場合に比べ矢ノ沢水位観測所（真室川町大字大沢地内）において約38cm水位を下げ、下流への被害を軽減しました。（図-2、図-3）



問い合わせ先
 最上総合支庁建設部高坂ダム管理課
 課長 高橋 浩昭 TEL 0233-63-2344

平成29年8月25日豪雨における
高坂ダム（最上川水系鮭川）の防災操作効果（参考資料）



高坂ダム諸元表

水系名・河川名		最上川水系鮭川
位置		真室川町
目的		洪水調節、発電
型式		重力式コンクリート
堤高	m	57.0
堤頂長	m	118.7
堤体積	m ³	67,800
流域面積	km ²	68.2
湛水面積	km ²	1.10
総貯水容量	千m ³	19,050
有効貯水容量	千m ³	12,750
堆砂容量	千m ³	2,840
洪水調節容量	千m ³	10,050



高坂ダム洪水調節状況

平成29年8月25日4時30分頃
ゲート放流量: 約 110m³/s



下流河川出水状況

平成29年8月25日5時00分頃
ダム下流約10km 矢ノ沢橋付近